

『手形の裏書きの方法』

〔手形裏面の見本〕

※注1 表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 ○○県××市…町○丁目×番△号

○注2 ○○製作所株式会社

※注3 代表取締役 □□ △△

(目的) 殿

被裏書人 ※注1

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所

(目的) 殿

被裏書人

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所

(目的) 殿

被裏書人

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所

(目的) 殿

・この点線より上にゴム印か記入をお願いします。被裏書人はこちらで記入します。

※注1：未記入で構いません
 ※注2：(株)など省略はできません
 ※注2：手形の表面の宛名欄と同じになっていなければなりません
 ※注3：個人事業者の場合は
 ○○製作所
 代表 □□ △△

 有限会社の場合は
 有限会社 ○○製作所
 取締役 □□ △△

約束手形 AB123456

印紙

金額 ￥1,000,000※

支払期日 平成 ○○年 ○月 ○日

支払地 神奈川県海老名市

支払場所 株式会社 手形銀行
海老名中央支店

東京 1301
○○××××

上記金額をあなたまたはあなたの指図人へこの約束手形と引換えにお支払いいたします。

平成 △△年 △月 △日

○○県××市…町○丁目×番△号

△△工業株式会社

代表取締役 ○○ □□

〔手形表面の見本〕

→[手形割引とは？メリットや注意点など手形割引ガイドはこちら](#)

『手形裏書きの訂正方法』

手形の裏書きの訂正方法

- ① 間違ってしまった裏書きの欄に対角線上に×を書き込む
- ② 対角線上の中心に印鑑を押す
- ③ 次の新しい欄にもう一度記入する

〔手形裏面〕

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払ください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 ○○県××市…町○丁目×番△号
○○製作所株式会社
代表取締役 □□ △△
(目的) 被裏書人 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払ください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所 ○○県××市…町○丁目×番△号
○○製作所株式会社
代表取締役 □□ △△
(目的) 被裏書人 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払ください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所

(目的) 被裏書人 殿

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払ください。
平成 年 月 日 拒絶証書不要
住所

手形の裏書きで訂正が必要な場合

- ※ 印鑑が欠けている
- ※ 住所や会社名などのゴム印が欠けている
- ※ 被裏書欄にはみ出てしまった
- ※ 被裏書欄に回す相手先の名前を間違えて記入してしまった
- ※ 日付を振出日より前の日付にしまった
などなど
その他、わからない場合など
お気軽にお電話ください！

→[手形割引とは？メリットや注意点など手形割引ガイドはこちら](#)

→[手形の現金化の流れはこちらからどうぞ](#)

→[手形の割引料の目安はこちら](#)

→[お得な初回取引、無料サービスなど弊社が初めての方はこちら](#)